

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

10

october
2020

山形県中小企業家同友会

月刊 同友 やまがた



山形県議会商工労働観光常任委員会と意見交換会



よい会社 よい経営者 よい経営環境をめざす
中小企業経営者の全国組織

2020年度スローガン

10年ビジョンを描き、
地域と企業の持続性を追求しよう

新型コロナウイルス感染症による影響や経済活動回復に向けて 山形県議会商工労働観光常任委員会と 意見交換会



8月26日、TISカンファレンスセンターに於いて、山形県議会商工労働観光常任委員会の現地調査が行われ、新型コロナウイルス感染症による中小・小規模事業者への影響や経済活動の回復に向けた課題等について意見交換会が開かれました。

当日は、小松伸也委員長(自由民主党)、遠藤寛明副委員長(自由民主党)、原田和広委員(県政クラブ)、関徹委員(日本共産党山形県議団)、山科朝則委員(無所属)、奥山誠治委員(自由民主党)、船山現人委員(自由民主党)、執行部より土屋倫朗観光文化スポーツ部次長、早坂久範産業労働部商工産業政策課副主幹、県議会事務局より2名が参加。同友会からは川合代表理事、菅原代表理事をはじめ8名が参加しました。

冒頭、小松委員長が新型コロナウイルス感染症の影響による経済の落ち込みと、7月の豪雨災害の対策として、県議会6月定例会では、これまでの最高額に近い補正予算を可決し、新しい生活様式に対応するための補助金や融資枠の拡大などを図ることや、8月の臨時議会では水害の第一弾として補正予算をかけることについて触れ、「いろんな方向からの対策が必要で、意見交換を頂いた中で、なすべきことをなせるようにしていきたい」と述べました。

同友会側からは、川合代表理事が、「営業するにも感染予防しながら、アクセルとブレーキと同時に踏むような、これまでにない経営が求められている。同友会では、仲間

を一社もつぶさないという気概で、それぞれの経営体験から共に学び、コロナ禍の中でもいち早くWeb会議を導入し、情報の共有を図っているところだ」と挨拶しました。

続いて土屋観光文化スポーツ部次長が、新型コロナウイルス感染症に係る県の取り組みについて紹介しました。

意見交換では、中同協第3回新型コロナ影響調査結果について川合代表理事が説明。

その後、コロナ対策をしている会員の飲食・ホテル業においては、売上が回復しておらず、雇用調整助成金の延長の要望があがっていること、支援策は売上ベースとなっていることから、利益をベースとした支援策も必要であること、インフラを整備し企業の経営環境を良くする取り組みが必要となってきていることなどを要望しました。

議員の方からは山形でのテレワークの状況について質問があり、現状と課題について意見を交わしました。



10年後の社会と自社の限りない可能性を描いて



8月29日にTISカンファレンスセンターに於いて、第25期経営指針をつくる会第2講が開催され、受講生6名、修了生25名、山形大学大学院理工学研究科 ものづくり技術経営学専攻 専攻長・教授 小野裕幸氏の総勢32名が集まりました。

第2講のテーマは、経営方針作成のため自社分析を行うこと。初の試みであるワークショップ形式をとり「10年後の社会はどうなっているか?」「10年後のなりたい姿」について、ブレインストーミングを用いながら考えを深め合いました。

ブレインストーミングとは、参加者全員でたくさんの意見やアイデアを自由に出し合い、そこから“何か”を見つけていくための手法です。3つのグループに分かれ、受講生2名と修了生8~9名がひとつのテーブルに集まり、思いつくままに考えを出し合いながら、ポストイットに書き出していきました。多種多様な意見が出され、10年後の社会や自社について、創造的かつ建設的に捉えることができました。

始めに行われた、10年後の社会については、様々に出された意見を取りまとめ、近い意見や同じ意見が書かれたポストイットを重ねていきながら、社会が向かっていくであろう方向性について考査しました。「少子高齢化がますます進んでいる」「人口減少」「結婚しない人が増える」「オンラインで出来ない仕事なくなる」「仮想通貨の割合が増える」「受付はAIになる」等、実に様々な考えが出されました。出された考えを集約した結果、「人口減少は進み、その結果IT、IoTが進むだろう。働き方や社会のダイバーシティ化も進み、気候変動やエネルギーシフトもあるのではないか。」といった意見の他、「一極集中の流れが変わり、首都圏から地方への人口流出が起こる」に対し、このまま進んで

いくという意見、また「給料が下がる」という意見が出た一方で「山形の時給は千円を超える」等、相反する意見もあり、多角的に社会変化を見ていく必要性を掴みました。

次に、皆で出し合った10年後の社会を念頭に置き、受講生の会社の10年後について、こうなっていたい、今あるものをベースによりよく変化させていけるものはないか等意見を出し合いました。受講生は、様々に出された意見を、既存顧客×既存事業、既存顧客×新規事業、新規顧客×既存事業、新規顧客×新規事業の4つのマトリクス表に落とし込みながら、自社の可能性について追究しました。

マトリクス表からは、既存事業と既存事業の組み合わせが新規事業となりえること、自社の既存製品が対象と形状を変えることでニーズが潜在化する商品になりえること、発想の転換で新たな魅力ある商品になりえること等、いくつもの可能性を見出すことができました。

2つのワークショップを経て、受講生は自社には様々な事業展開の可能性があると、既存事業の中にも更なる展望が広がっていると感じ、希望に満ち溢れた表情に変わりました。

小野氏は「それぞれのグループで出た将来展望を、事業性というフィルターで再検証することが重要だ。辛い作業になるが、今自分が持っている経営リソースとあっているか、お客さんとあっているか検証していく必要がある。リスクが低いものも、高いものも、自分が目指すべき到達点のための道筋と優先順位が必ずあるはずだ。」と受講生へ力強いエールを送りました。

今回のワークショップは新たな取り組みでしたが、参加した受講生はもちろんのこと、修了生にとっても、“自社のこれから”を考える上で、大きな学びの時間となりました。



第17回経営研究集会

スローガン

仲間と何ができるかを考え、
共に試練を乗り越ろう！

2020年

11.24(火) 14時00分～
18時20分

会場 **山形テルサ アプローチ**
山形市双葉町1-2-3 ☎023-646-6677

参加費 **無料**

問題提起者

事業戦略

(株)カーサービス山形
代表取締役 **小川大輔氏**

採用と共育

(株)大久保硝子店
代表取締役副社長 **大久保徳朗氏**

スケジュール

- 14:30 開会
開会挨拶
- 14:35 ねらいと問題提起者紹介
- 14:40 問題提起① 事業戦略
- 15:20 問題提起② 採用と共育
- 16:00 休憩
- 16:10 グループ討論
- 17:15 休憩
- 17:25 グループ発表
- 17:45 質問の回答と補足報告
- 18:05 座長のまとめ
- 18:10 連絡事項
- 18:20 閉会

会場参加とZOOM参加で開催いたします。

第23回女性経営者全国交流会 from新潟

あい、語り、共に生きる。

チェンジ・チャレンジ・チャンス

2020年

11.16(月) 13時00分～
18時00分

会場 **オンライン開催**

参加費 **3,000円**(報告集代含む)

申込締切 10月30日(金) ※11月3日(火)以降のキャンセルは会費全額をご負担いただきます。

スケジュール

- 12:30～13:00 分科会オンライン受付
- 13:00～15:10 分科会
- 15:10～15:40 休憩・全体会 Zoomへ移動
- 15:40～18:00 全体会・記念講演

参加申し込み、お問い合わせは、山形同友会事務局までご連絡ください。

10月例会のご案内

山形支部

158年の継承と革新 ～生き残りをかけた「集中」と「集約」とは?～

日時：2020.10.22(木) 18:30～21:00

場所：TISカンファレンスルームA

山形市漆山字大段1865-5 ☎0120-730-389

報告者：(株)大江車体特装 代表取締役 大江晴久氏

山形有数の老舗企業 1862年創業(株)大江車体特装の大江社長にご報告を頂きます。

歴史の中で人々の暮らしと時代は変わり、多くの企業が消えてゆく中で、時代に合わせて変化しながら生き残ってきた老舗企業が、集中と集約の中で何を残し、何を守ってきたのか? 10年後も生き残るためのヒントを学び合います。お問い合わせの上ご参加ください。

寒河江支部

詳細は追ってご連絡いたします。

庄内支部

日時：2020.10.27(火) 18:30～21:00

場所：酒田市内

報告者：(有)大山ボデー 代表取締役 佐藤知志氏

詳細は追ってご連絡いたします。

さくらんぼ支部

旅館でご飯を食べなくてもいいんです! ～泊食分離から見た新しい温泉地の形成～

日時：2020.10.28(水) 18:30～21:00

場所：滝の湯ホテル

天童市鎌田本町1-1-30 ☎023-654-2211

講師：(株)滝の湯ホテル 代表取締役社長 山口敦史氏

これからは共創の時代…「競争から共創へ」をテーマに、自社の事業だけにとどまらず、同業者や地域・街づくりを意識して株式会社DMC天童温泉を設立。

積極的なインバウンド需要の取込や、域内に限らず他地域との連携などから成果を出してきた矢先の新型コロナウイルス感染拡大…。

もちろん事業としては厳しい状況にはある中、「コロナ禍は、天に与えられた時間だと考える」と山口社長。コロナ禍だからこそ見えたこと、気づけたこと…そのひとつが「泊食分離」との事です。

今回は山口社長の実際のコロナ禍の体験や、今後に向けた取り組みなどをお話いただき、コロナ時代を生き抜くヒントを皆さんで学びましょう。

置賜支部

強みをいかし、新たな顧客創造へ

日時：2020.10.29(木) 18:30～21:00

場所：伝国の杜

米沢市丸の内1-2-1

報告者：(有)グッピー園

代表取締役 高橋 明氏(山形支部会員)

熱帯魚店の二代目として社長に就任後、2011年に経営指針書を作成。その過程で自社の事業領域を「水世界創造業」と定義し、商業施設用の大きな水槽の設計・施工から家庭用のメンテナンスまで手掛け、「癒し」を提供してきました。今年、新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛が求められ、閉塞感がただよう中、アクアリウムをデリバリー出来ないかと考え、「Y-biz(山形市売上増進支援センター)」に相談。そして「おうちに水族館」というネーミングでデリバリーサービスを開始すると、マスコミより取材が多数あり、全国でも放送され、県外からも問い合わせがくるようになりました。置賜支部10月例会では、「今までマニアのお客が多かったところに、家族連れや若い女性といったビギナーのお客さんが増えてきた」と語る高橋社長の報告をもとに、変化する時代の顧客創造を考え合います。お問い合わせの上、ご参加ください。

新庄最上支部

詳細は追ってご連絡いたします。

女性部会

SDGs (Sustainable Development Goals) ワークショップ 20名様限定開催!

日時：2020.10.16(金) 14:00～16:20

場所：リコージャパン(株)山形支社 セミナールーム

山形市松波1丁目14-14

講師：リコージャパン(株)山形支社

地域創生推進Grリーダー 佐藤亮敏氏

ファシリテーター：リコージャパン(株)山形支社

事業戦略Gr 野口恵美氏

<SDGsとは?>

- ◆ Sustainable Development Goals “持続可能な開発目標”
- ◆ 世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の指針と169のターゲットです
- ◆ キーワードは「誰ひとり取り残さない」
SDGsは、「持続可能な世界」を実現するための、いわばナビのようなもの。カードゲームを通して、SDGsへの理解を深め、自社へ活かしてまいります。

男女ともに会員の皆さま、経営者夫人、幹部社員様のご参加お待ちしております!

第5回理事会報告

◆日時:2020年9月9日(水)午後3時~午後4時50分 ◆会場:TISカンファレンスルームC ◆議長:後藤副代表理事
◆出席者:(敬称略)川合、菅原、後藤、阿部、半澤、西塔、小川、庄司、伊藤、佐藤(啓)、松岡、赤塚、笹林、齋加、佐藤(淳)、大久保、武内、高橋、玉津、服部、志田、佐藤(栄)、佐藤(知)、涌井、事務局矢作、芳賀、青木

■開会挨拶

川合代表理事が4-6月期のGDP(国内総生産)について触れ、「年率換算で27.8%の下落となり、戦後最悪の落ち込み。会社でいうと粗利3割減に等しい。会社は感染予防をしながら、これまででない経営が求められる。同友会の会員はそういった状況を踏まえ、今何をすべきか考えながら経営していただきたい」と、挨拶しました。

■報告事項

- 1)2020組織強化会員増強全国交流会 8月20日(Zoom開催)4名参加
伊藤理事より各地同友会の活動報告があり、Zoom等をフル活用している東京同友会が印象的で、ビジネスマッチングの取り組みなど手本にしたくなるような内容だったこと、全国的にコロナ禍の中で厳しい状況ではあるが積極的に増強に取り組んでいることについて報告がありました。
- 2)中同協第1回女性部連絡会 8月26日(Zoom開催)
赤塚理事が女性部では「経営で実績を残す」ことをテーマに学び、各県が提出したフェイスシートから活動を定点観測していることを紹介し、活動が可視化できて参考になること、グループ討論ではややコロナ感染症の影響があるサービス業のグループで討論し、悩みを共有できたことなどを報告。そして、11月16日にZoomで開催される女全交への参加呼びかけを行いました。
- 3)県議会議事労働観常任委員会との意見交換会のまとめ
川合代表理事より8月26日に県議会議員7名、県職員4名、同友会8名が参加して開かれた意見交換会は、新型コロナウイルスの中小企業への影響、経済活動回復に向けた課題のヒアリングを目的とした現地調査という位置づけで行われ、同友会側の意見として、中同協第3回新型コロナ影響調査について説明し、特に影響の大きい飲食業等からは雇用調整助成金の延長の要望があること、売り上げベースの支援策だけでなく、利益ベースの支援策を求める声があること、お金を出すなら期限付きでも早く回るような形を望むという意見や、企業と人をよびこむのであればインフラを整備し環境が良くなる取り組みが必要であることを要望し、山形でのテレワークの状況と課題についてなどについて意見交換をしたことが報告されました。
- 4)東北財務局長との懇談会
川合代表理事が8月3日に原田東北財務局長と職員2名、近野山形財務事務所長と職員1名、同友会より6名が参加して懇談会が行われ、財務局では地域連携についても様々な取り組みがなされていることの説明があり、山形でも財務事務所と連携し同友会活動も含めた動きを検討していきたいと報告しました。
- 5)第1回やまがた氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議 9月8日
佐藤(啓)理事より、氷河期世代(おおむね平成5~16年の就職困難者)で精神的不安定などで現在も立ち直れていない人々がまだまだ多く、国として支援するために昨年の閣議決定を経て各県にプラットフォームが設置された。こういった方達に社会的能力を持ってもらうプログラムを作り、ハローワーク、ジョブカフェ、若者サポートステーションなどと連携しながら職業訓練を行い、我々経済団体を通じて事業者とのマッチングを図り、一人でも働ける社会の実現を目指すという内容。今後の会議で具体的な要請や結果の報告が求められていくと思われる。企業でも多様な雇用に取り組む必要があると報告しました。
- 6)2020年度8月次報告
矢作事務局長より報告がありました。
- 7)2020年度8月次決算報告
矢作事務局長より報告がありました。

■承認事項(入・退会承認) 2名入会 1名退会 418名

■討議事項

議題1:酒田地区設立について

佐藤(栄)理事より準備状況について報告と9月28日の参加呼びかけが

行われ、タイムスケジュールなどが承認されました。

議題2:組織強化について

菅原代表理事が組織委員会の報告として、中同協や他県同友会でLINE公式アカウントが活用されている事例を共有し、SNS等新たなツールの活用について全体管理などのルールも含めて検討していくこと、新会員オリエンテーションを会員増強、会員フォローに有効活用していくこと、10月28日に委員会合同例会を開催することについて報告しました。

議題3:第17回経営研究集会について

高橋理事より提案があり、下記の開催要項が決まりました。

- 日時:2020年11月24日(火)14:30~18:20
- 会場:山形テルサ アブローズ
- 参加費:無料
- スローガン:仲間と何ができるかを考え、共に試練を乗り越えよう!
- 問題提起者
事業戦略:(株)カーサービス山形 代表取締役 小川大輔氏
採用と共育:(株)大久保硝子店 代表取締役副社長 大久保徳朗氏
- 開催目的
①コロナ禍において先が見えない中でも自社の本分を見失わず、存続し発展させ、地域から必要とされる唯一無二の存在であり続けることをめざす。
②変化を厭わず、新しい企業のあり方を考え、顧客満足と社員満足を高め、自社に関わる全ての人々が幸せになるきっかけとする。
③同友会運動の輪を広げ、共に助け合う仲間を増やし、困難を乗り越える力にかえる。

議題4:新型コロナ対策としてのWeb環境の整備について

菅原代表理事から、Web会議・例会での画質・音質が重要課題となっている中でマイクスピーカーシステム、Webカメラなどの設備導入・入れ替えの提案があり、可決されました。

議題5:社有車のリースに関する件

半澤専務理事から社有車マーチの故障に伴う車輛入れ替えについて提案があり、承認されました。

議題6:今後の事務局体制について

菅原代表理事より加藤事務局員退職について報告があり、今後の事務局体制については半澤専務理事より提案があり承認されました。

■その他

- 1)今後の予定について
 - ・9月10日(木)幹部社員研修第2講 18:00~21:00
 - ・9月17日~18日 青年経営者全国交流会(Zoom)
 - ・9月29日(火)酒田地区設立決起集会
(ホテルリッチ&ガーデン酒田)17:00~
 - ・10月5日(月)新入社員フォローアップ研修
(TISカンファレンス)9:00
 - ・10月5日(月)中同協第2回幹事会(Zoom)13:00~17:00
 - ・10月8日(木)第25期経営指針をつくる会第3講
(TISカンファレンス)9:00
 - ・10月22日(木)中同協人を生かす経営オープンセミナー
(Zoom)13:00~17:00
 - ・10月28日(水)委員会合同例会
- 2)次回理事会
 - 日時:10月14日(水)15:00~17:00
 - 会場:TISカンファレンスセンター

■閉会挨拶

阿部副代表理事が「Zoom参加も音質が向上し、運営や例会のハードルも下がったのではないと思う。経営研究集会も高橋実行委員長と共に多くの参加者を募り同友会らしい活動を進め、オンライン環境もフル活用して学びを深めていきたい」と述べました。

新会員 紹介

◇ 小野 賢人氏

企画室プロダクトマネージャー
酒田米菓(株)
米菓製造、販売
庄内支部酒田地区

◇ 北村 克己氏

庄内営業所長
(株)ティスコ運輸
一般貨物自動車運送事業、倉庫業
庄内支部酒田地区

同友やまがた10月号(2020年10月1日発行/通巻331号)



“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2161 山形県山形市大字漆山字大段1865-5 TISビルディング201
TEL (023) 615-8302 FAX (023) 615-8304
URL: <http://yamagata.doyu.jp/> E-mail: info@yamagata-doyu.jp



山形県中小企業家同友会

委員会だより

2020年度第3号 2020.10.1 発行
山形県中小企業家同友会
山形市漆山大段 1865-5 TIS BLDG.201
TEL : 023-615-8302
HP : <http://yamagata.doyu.jp/>

【女性部会】

女性部会は、就業後の夕刻の例会参加が難しい会員のために、平日昼間に例会を開催、女性経営者・女性幹部社員・女性を雇用する男性経営者が集まって学んでいます。

今年は、3月ごろからコロナ禍に入り、先の見えない状況が続きましたが、アプリで兼ねてから組んでいるグループで、「仕事の状況はどう?」「感染症対策マニュアルはある?」「資金繰りはどう?」「同友会からの助成金情報を見えていますか?」など、かかわりあいました。

日々の仕事に忙殺されそうな中で、会員からは「仲間とのやり取りで助かった」「借入れができると気付いて有難かった」「不安な状況の中、みんなの関わりに涙が出た」など、うれしい声も届きました。

仕事をする女性のストーリーは、様々な人生のドラマがあり、突然の親の逝去での承継、夫の会社で働く中で芽生えた使命、会社でリーダーとして立っていく覚悟などなど、まさに、ワークライフインテグレーション!!全部が自分の人生!という熱い思いの伝えあいの例会です。

社員さんの参加も多く、先に道を歩いている人生の先輩である女性に出会うことも、やりがいのある仕事をしていくために、とっても役立っているようです。

是非、e.doyuで、女性部例会を check お願い致します!

女性部会長 株式会社 Hair with Water 代表取締役 赤塚治美

参加ご希望の方は、e.doyu または、事務局までご連絡ください。

第3回例会 SDGs ワークショップ (先着 20名限定)

ゲーム等を用いながら、SDGsについて楽しく学びます!

日時: 10月16日(金) 14:00~16:20

場所: リコージャパン(株)山形支社セミナールーム

第4回例会 Zoom を使ってみよう学習会

日時: 11月4日(火) 13:30~15:00

※Zoom会場でのみの開催です。接続に関する不安も全て実際に使用しながらその場で解決していきます!

